

日本水難救済会永年勤続表彰伝達式

宮城県水難救済会は、去る3月11日塩釜港湾合同庁舎(宮城県塩釜市)において、日本水難救済会永年勤続表彰伝達式を挙行政した。

木村会長から受賞者に対し、「永年勤続の労いの言葉と、今後も健康に留意し宮城県水難救済会の発展に寄与してほしい」旨の挨拶が述べられたあと、勤続20年6名、30年23名、40年3名うち、式に出席した受賞者14名に表彰状等が手渡された。

また来賓を代表して山川宮城海上保安部長から「長年海難救助活動に精励した受賞者に対し功労を称えるとともに、今後も官民一丸となって海の犠牲者ゼロを目指すべく水難救済会の活動を支援していく」旨の祝辞があった。

来賓;宮城海上保安部長、石巻市水産課職員、宮城県漁業協同組合、海上保安協会宮城支部長、宮城県小型船安全協会会出席。

H22. 3. 11



宮城県水難救済会会長から勤続40年表彰授受される関上救難所員



来賓として、挨拶する宮城海上保安部長



記念撮影